中太まちづくりたより No.161

発行日：2026年9月24日　発行責任者：中太閤山まちづくり地域振興会会長　江尻泰将　☎56－4105

第53回　富山県花のまちづくりコンクール　最優秀賞受賞！　（生活環境部）

8月21日（金）に富山県の花壇コンクールの審査結果が発表となり、各市町村から推薦された一般花壇16カ所の中で中太コミセンの花壇が「最優秀賞」を受賞しました。これもひとえにグリーンキーパー、長寿会、振興会役員、センター職員等のみなさまの協力のおかげです。下記の写真は7月末の審査時の花壇です。9月現在も花壇整備のお手入れは続いています（右端の写真）。近くに来られたら見ていってくださいね。





9月６日お手入れの様子

避難所運営ゲーム（HUGⅡ）　（安全安心部）

8月23日（日）に避難所運営ゲーム（HUG）を行いました。中太閤山2,4,6,8,10、12,16丁目より60名の参加がありました。講師にはNPO法人富山県防災士会（射水市防災士連絡協議会）の金子芳治防災士に「避難所運営ゲームHUG（ハグ）とは何か」、「HUGの内容」、「訓練を行う理由と目標」、「訓練のポイント」などをご講義頂きました。当日の朝、関東で地震が発災したこともあり、参加者の皆様はより一層、講義内容を真剣に聞いておられました。

HUG参加者には、いろんな事情を抱えた方が避難してこられる事を体感していただきました。病気や特性を持った要配慮者受け入れの難しさ、避難者も共同運営者であること、ルールや出来事の周知の難しさなど、混沌とした状況の中で迅速な判断が求められました。

特に地震は突然やってきます。誰もが被災者なので避難所運営は決め事の判断、即決、連絡事項等の即時伝達（連絡）に迅速な対応と周知が必要とされ、難しさが思い知らされた事と思われます。いかに混迷している状態の中でも迅速な判断を求められるかが避難所運営です。避難所運営は避難所開設者（例えば、市、自主防災組織、そして避難者）の協力により運営されるものものです。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。







第34回ふれあいパークゴルフ大会　IN　下村　（体育部）

9月13日（日）秋晴れの中、下村パークゴルフ場にて第34回ふれあいパークゴルフ大会を実施しました。ちょうど良い気候であったため、参加者の皆様もプレーがしやすかったと思います。大会の結果は以下の通りです。今年度のパークゴルフ大会の行事は全て終了しました。ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。来年度のご参加もよろしくお願い致します。



☆ Aグループ		
1位	井戸　登	10丁目
2位	水野　進	10丁目
3位	沖　他家男	3丁目

☆ Bグループ		
1位	五社　正明	16丁目
2位	竹原　節夫	7丁目
3位	甲　武志	5丁目

☆ Cグループ		
1位	井戸　美千代	10丁目
2位	甲　厚子	5丁目
3位	本江　まち子	8丁目

コミュニティセンターからのお知らせ（生涯学習事業）

行事予定



1.ゆめ体操

１０月１９日（月）・２６日（月）
午前１０時３０分～１１時３０分

☆講師：越原美奈子先生
☆参加費：２００円
（おつりのないようお願いします）
☆持ち物：タオル　お茶　内履き　マット

2.さつまいも芋掘り体験

１０月２４日（土）
午前９時３０分～１０時３０分

☆講師　：奥野貞昭先生
☆持ち物：掘った芋を持ち帰る袋
長靴　軍手　お茶
☆定員　：１５名（要予約）
☆締切　：10月17日（土）
少雨決行
※1家族2本の配布予定です



3.お抹茶を楽しみませんか

１０月２４日（土）
午後１３時３０分～１５時



☆講師：藤橋宗洋先生
（茶道裏千家正教授）
☆参加費：100円（お菓子代）
☆場所：中太閤山コミセン和室
（椅子・テーブルあり）
☆定員：１５名（要予約）
☆締切：10月17日（土）
☆共催：南・中太コミセン



大人・子供どなたでもご参加いただけます

文化祭準備

4.ペットボトルでつくるかわいい花入れ

１０月３０日（金）
午前１０時～１１時



☆講師：義本幸子先生
☆参加費：100円
☆持ち物　:500mlのペットボトル2本、花ばさみ
☆定員：１５名（要予約）
☆締切：10月20日（火）

「楽しい交通安全教室」（交通安全）

11月15日（日）の10時から12時まで中太閤山コミュニティセンターのホールで「楽しい交通安全教室」があります。ご家族、お友達をお誘いの上、ご参加ください。

皆様のご参加をお待ちしております。



振興会　行事予定　（10月・11月）

１０月　４日（日）中太スポーツフェスタ2026
１１日（日）感謝の敬老会
１５日（木）特殊詐欺撲滅キャンペーン
３１日（土）文化祭

１１月　１日（日）文化祭
８日（日）資源回収
２２日（日）ビーチボール大会

生涯学習事業　行事予定　（11月）

1.ゆめ体操

１１月１６日（月）・30日（月）
午前１０時３０分～１１時３０分

☆講師：越原美奈子先生
☆参加費：２００円
（おつりのないようお願いします）
☆持ち物：タオル　お茶　内履き　マット



2.第３回　臨床美術講座

１１月１９日（木）
午前１０時～１１時３０分

☆講師：角真理子先生（臨床美術士）他1名
☆参加費：２００円
☆持ち物：お茶
☆定員　：１５名

子供の居場所づくりに取り組んでいます　（太閤山地区リノベーション計画推進協議会）

本年４月の調査結果では中太閤山小学校区で30人の入所要望がありました。現在、地域主導の居場所開設に向けて射水市へ申請中です。みなさま、見守りスタッフの募集も行いますので是非ご協力ください。

児童を持つ保護者のみなさまへ

R8年9月1日
太閤山地区リノベーション計画推進協議会
太閤山地域振興会　森田　正範
中太閤山まちづくり地域振興会　江尻　泰将
南太閤山地域振興会　塚本　一夫

小学生と年長さんの保護者向けに配布した資料です。ご参照ください。

アンケートの結果と今後について（ご報告）

先日の「放課後にお子さまを地域のコミュニティセンターや集会場などに預けたいですか？」というアンケート、つまり地域主導による「子供の居場所」づくりに関するニーズ調査アンケートについてのご協力ありがとうございました。その結果と今後をお知らせいたします。

◆回答者数や希望児童数について

一か月の利用料金/ひとり のことです

	回答数	預けたい人数	7,000円支払いOK世帯	7,000円支払いOK人数
太閤山	38	29	14	15
中太閤山	46	38	14	18
南太閤山	38	34	10	12
全体	122	101	38	45



３太閤山で対象となる総世帯数を500とすると約25%の回答がありました。
全体で101人の希望児童数があり、その中で有料でもよいという方は45人でした。
また、ほとんどの保護者が仕事を続けたい・働きたいという方で、家事や介護リフレッシュ目的の方は少ない傾向にありました。

◆主なご意見
・太閤山小学校下に、児童館がないのはなぜか？雨天時、暑い時期に子供が遊べる場所がない。
・夏休みの料金が，高いと感じます。
・長期休暇の場合は、希望者のみ有料で、お弁当を用意してもらえる日が週に1,2回でもあると助かります。
・勤務時間に影響がでない時間帯の利用がしたい
・両親共に市外で働いているので、仕事が17時30分に終わっても、射水市に着くのは18時30分を過ぎます。雪の日は更に遅くなるかも。学校の学童は16時30分迄、18時以降は相談だったので、仕事の制限が必要。主に、母親の時短勤務が条件で、母親のフルタイムのジェンダー平等は実現されていません。
・学童と同じかそれよりも料金が安ければ預けたいと思います。
・現状、小学校４年生から、今の学童保育が定員オーバーで預かってもらえない。とても不安です。
・年単位、月単位ではなく、1日単位で預けられると助かります。
・現在、大島地区大門地区(学校近くのランドセルのまま行ける児童館や地域主導学童やスポーツクラブ)に比べ、中太閤山小校区の子どもの居場所が極端に少ない。太閤山ランドや公園の多さ、津波被害がないというメリットがありながら、富山市等から転入する子育て世帯は中太閤山小校区を避け駅近くの太閤山小や小杉小校区などを選ぶ傾向がある(学校併設学童の入りにくさや児童館の使いにくさ等は口コミで伝わっている)。令和8年度の中太閤山小１年生は35人１クラスまで減少し、このまま子育てしづらい地区という口コミが改善されないと更なる少子化が進むのではないかと心配している。

◆今後について
太閤山地区リノベーション計画推進協議会は設立に向けて以下のとおり活動することになりました。
・とやまっ子さんさん広場事業（富山県）を活用した市内の学童施設の視察
・設立に向けての富山県補助制度やプロセスの検討
・設立に向けてのビジネスプラン策定

（参考）
※とやまっ子さんさん広場推進事業費補助金　（富山県ホームページより）
地域の力を生かした子育ての新たな支え合いを推進するため、地域住民やボランティア・ＮＰＯ活動を行う組織・団体等が、地域において多様な形で取り組む自主的な子どもの居場所づくりを進める「とやまっ子さんさん広場」の設置運営に対し補助を行う事業を実施しております。

以上

○●○中太閤山まちづくり地域振興会○●○

新健康ニュース第 138 号　発行人　会長　江尻泰将



地域振興会では平成 22 年度より射水市と協力して、中太閤山地域の健診受診率を高め、生活習慣病、がんの早期発見・早期治療を通して、健康な中太閤山を目指す運動を展開しています。

（今月のテーマ）

眼瞼下垂（がんけんかすい）～まぶたが下がって見えにくくなる病気～

真生会富山病院　形成外科　梅原 康次

こんな症状はありませんか？

・まぶたが重い
・周囲から「眠そう」と言われる
・写真で目をつぶっているように見える
・信号や看板が見えづらい
・おでこのシワが深くなった
・首こり・肩こりが続く
・顎を上げると見えやすい



眼瞼下垂は、**まぶたを上げる力が弱くなることで、まぶたが下がってしまう病気**です。
普通にしていても眠たそうに見えることがあります。
また、視界の上側が見えにくくなることがあります。



なぜ起こるの？

・加齢
・ハードコンタクトレンズの長期使用
・まぶたをこする習慣
・白内障などの眼の手術後

まぶたを上げる筋肉が弱くなる、または皮膚が伸びて余ることで起こります。



眼瞼下垂のタイプ

・筋肉の問題：まぶたを上げる筋肉がゆるむ
・皮膚の問題：まぶたの皮膚が伸びてかぶさる
どちらのタイプかによって治療方法が異なります。

治療について

まず診察で、まぶたの状態や視野の広さを確認します。
必要な場合は、局所麻酔での手術で改善が期待できます。

医療機関によって、日帰りまたは短期入院で行われます。
この手術は美容目的ではなく、生活に支障がある場合に保険が適用される治療です。

手術後の変化

実際に治療を受けた方からは、
・視野が広くなった
・首こり・肩こりが軽くなった
・表情が明るくなった
などの声が聞かれます。



気になる症状があれば

「最近まぶたが重い」「視界が狭い気がする」など、お気づきの点がありましたら眼科または形成外科でご相談ください。

ご意見・ご感想は事務局まで　中太閤山コミュニティセンター内
☎ 56-4105，nakataikoyama@imizu-chiiki.jp